

2022年3月10日

住友理工、「健康経営優良法人 2022」に6年連続認定

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、経済産業省と日本健康会議の認証制度である「健康経営優良法人 2022」の大規模法人部門に認定されましたので、お知らせいたします。



「健康経営」とは従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する取り組みを指します。当社は6年連続で、健康経営優良法人に認定されました。

<当社の具体的な取り組み>

当社は従業員の健康管理は会社の重要な役割であると認識し、次の3点を重点項目として取り組んでいます。

① メンタルヘルスの取り組み

- ・ コロナ禍におけるセルフケアなど、メンタルヘルス不調の未然防止研修や早期対応といった総合的な対策を実施し、メンタル休業日数率低減を目指しています。

② 健康増進活動など

- ・ 健康保険組合および労働組合と連携し、健康ポイント事業などの健康増進施策を推進。ウォーキングイベント等を行い、運動習慣のある従業員数が30%以上になるように取り組んでいます。
- ・ 年代別研修や女性セミナーなど、従業員がいきいきと活躍し続けるための研修を実施。また、WEBを活用した研修をはじめ、年間2,000人以上（累計）の従業員が研修に参加しています。

③ 受動喫煙・禁煙対策

- ・ 喫煙率 25%未満を目指し、労使一体となった受動喫煙・禁煙対策を推進しています。
- ・ 毎月 22 日（スワンスワンの日[※]）に継続的な禁煙サポートを実施。喫煙者への禁煙勧奨の対話などを実施しています。

当社は、これからも従業員の健康意識を高め、いきいきと活躍できる企業グループを目指してまいります。

以 上

※ 禁煙推進学術ネットワークが「スワンスワン（吸わん吸わん）で禁煙を！」をスローガンに定めた毎月 22 日の「禁煙の日」。

―― 住友理工について ―――

住友理工は1929年に創業し、名古屋市市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、人・社会・地球の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先

住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>